

## 木材資源の循環が生む価値

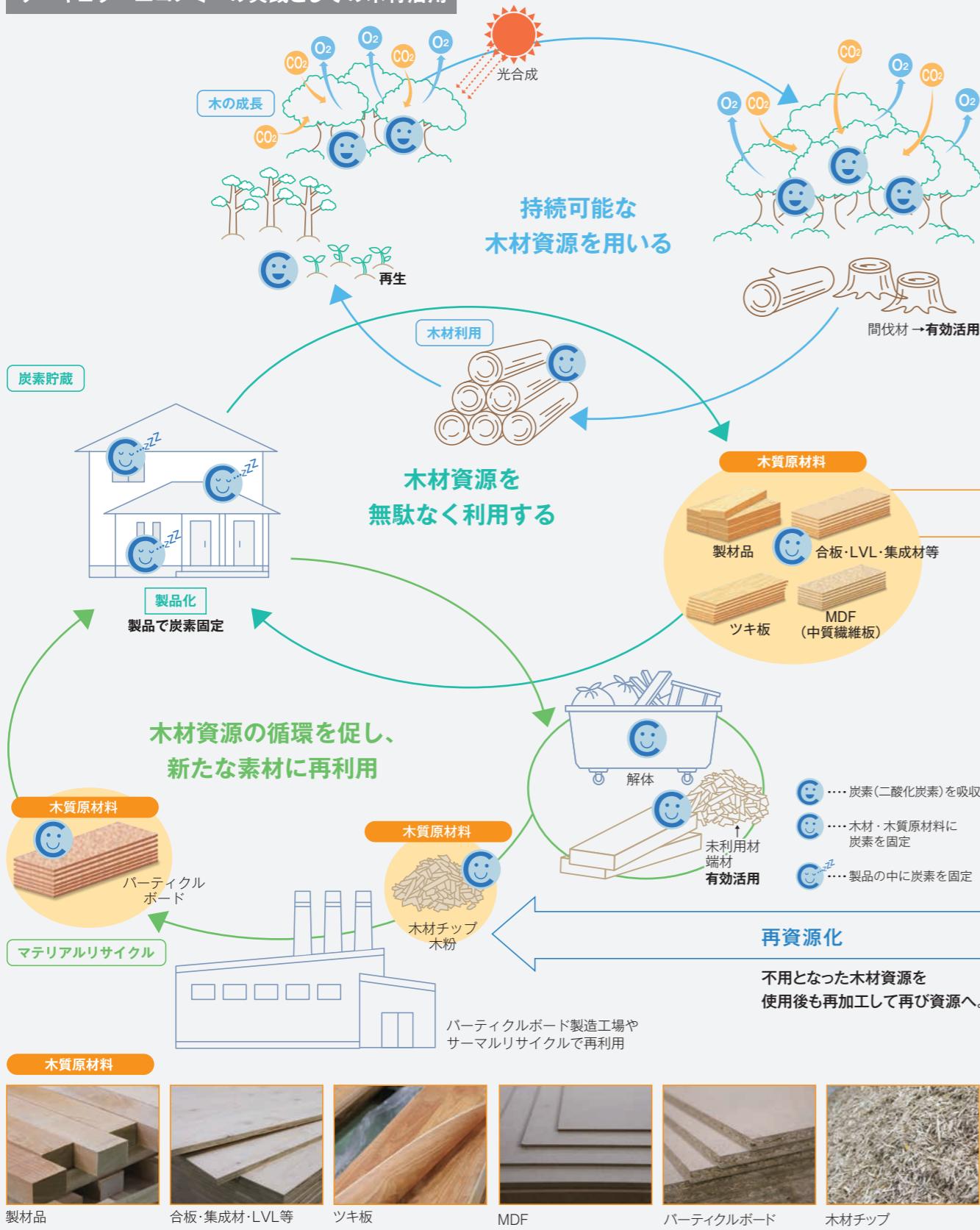
当社グループでは、これまで使われていなかった廃材や間伐材などの木材資源を有効活用する「マテリアルリサイクル」に着目し、1969年からパーティクルボードの製造・販売を開始しました。

建築廃材を活用することで、廃棄物の削減につながるだけでなく、新たな木材の伐採を抑えることができ、森林資源の保護に貢献しています。半世紀以上に渡り、資源を活かしながら、地球にやさしい循環型ものづくりを継続しています。

資源の枯渇や様々な環境課題の解決に向けて、「持続可能な木質資源を用いる」、「木材資源を無駄なく利用する」、「木材資源の循環を促し、再利用する」という事業活動を展開しています。

今、サーキュラーエコノミーとして世界的に注目されている循環型の経済システムは、当社グループが業界に先駆けて実践してきた取り組みです。  
※サーキュラーエコノミーとは、廃棄物も削減し、資源を循環させ、持続可能な社会を実現するための循環型の経済システムです。

### サーキュラーエコノミーの実践としての木材活用



### 製品



### 製品の使用

